

## 『小児救急重篤疾患登録調査（多施設共同研究）』について

### 研究の対象

平成 24 年 1 月以降、当院小児科で診療した 15 歳未満の患者さんのうち、以下の 3 つのカテゴリのいずれか一つ以上に該当する患者さん

- 1.人工呼吸療法を実施した患者さん
- 2.死亡された患者さん
- 3.化膿性髄膜炎と診断された患者さん

### 研究目的・方法

対象患者さんの診療録より、患者さんの年齢、病状、診療内容などを抽出し、登録データセンターに提供します。データセンターでは施設毎および全国の施設からのデータを集計・解析し、その結果をもって小児救急重篤疾患の診療の進歩・普及を図ります。研究期間は平成 29 年 2 月の当院倫理委員会承認後～平成 33 年 12 月 31 日を予定しています。

### 研究に用いる試料・情報の種類

- （全症例）年齢、性別、登録診断名、基礎疾患、転帰（後遺症）など
- （人工呼吸症例）人工呼吸の適応、気管挿管の実施場所など
- （死亡症例）推定される死亡原因、解剖の有無、虐待の可能性など
- （化膿性髄膜炎症例）起因菌、予防接種歴など

### 外部への試料・情報の提供

データセンターへの情報提供においては、当院において情報を匿名化された規定フォーマットに入力したのちに、データセンターの情報受け渡し専用メールアドレスに送付します。データセンターで受け取った情報はインターネット回線に接続しない他のコンピューター 1 台（ID・パスワードで管理）に移動し、管理者がパスワードで管理します。患者と情報の対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

### 研究組織

日本小児救急医学会調査研究委員会

（研究代表者：京都第二赤十字病院小児科 長村敏生）

参加医療機関：日本小児科学会が定めた小児医療提供体制における中核病院、地域小児科センターおよび重篤小児患者を診療している救命救急センターの中で本研究への参加協力を表明した施設。

## お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

## 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

住所：〒222-0036 横浜市港北区小机町 3211 横浜労災病院

電話番号：045(474)8111

研究責任者：横浜労災病院こどもセンター小児科部長 佐藤厚夫

研究代表者：研究代表者：京都第二赤十字病院小児科部長 長村敏生